

Title	執筆者紹介；第九十二巻第二号目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	2019
Jtitle	法學研究：法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.92, No.3 (2019. 3)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-20190328-0085

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

執筆者紹介

田村次朗 法学部教授

渡邊竜介 サンデーエゴ大学講師

渡邊理佐子 慶應義塾大学
グローバルリサーチ
インスティテュート所員

許恒達 国立政治大学教授

小池信太郎 法務研究科教授

吉川信将 獨協大学教授

渡辺森児 近畿大学教授

第九十二卷 第二号 目次

論説

政治発展論とコミュニケーション発展モデル

大石 裕

スイス刑法における違法性の意識と違法性の錯誤

藪 中 悠

資料

過失共同正犯

マテム・レヴィコフスキ
内海朋子／訳

判例研究

〔商法〕 五九三

法人等の役員等が金融商品取引法
一六六条一項五号に該当するという
ためには、重要事実が法人内部にお
いてその者に伝播したものと評価す
ることができる状況のもとで重要事
実を構成する主要な事実を認識する
ことを要するとした事例

商法研究会